

## 「後輩たちへ伝えたいこと」

中津市長 奥塚 正典

東中津中学校で後輩の皆さんにお話をしました。50年前、勉強やスポーツに励んだ所であり、野球に汗を流したグラウンドに立つと本当に懐かしく感じました。

50年前はどうだったのでしょうか。当時、中津はTOTOの工場が学校近くに建設中で、中津港も築造開始、仮橋で沖の堤防に渡り友達とよく魚釣りをしたものです。当時の写真を現在と見比べると大きく変わった様子がわかります。日本では初めての東京オリンピックが開催され、新幹線が東京―大阪間に走ってから数年後で、子どもも多くこれから先進国に追いつき追い越せで生活が豊かになっていく高度成長期でした。

この時代に未来の夢として語っていたものや想像さえしていなかったものが今実現しています。例えば、携帯電話、パソコン、インターネット、人工知能、高度医療などです。リニアモーターカーが東京―名古屋間を40分で繋ぐのもそう遠くはないでしょう。

一方、人間の心のあり様はどうでしょう。昨今のニュースは心打つ話題がある反面、理解できない心痛むようなことも起こっています。世の中には、どんどん変わっていくものと、変わらずにあるもの、いや変わってはならない大切なものがあると思います。科学や技術の進歩が社会を豊かにし人の幸せを生み出す源となるには、時代を超えて変わらない「人間の底力」が必須です。

そして今、中学生として育むべき力は、その基本となる「学ぶ力」「体の力」「人を思いやる心」の力でしょう。幸い今は誰でも、いつでも、どこでも世界のあらゆる情報が得られ勉強しやすい時代と環境です。この中津で皆さんが自分の夢を実現できるよう力をつけて大活躍してほしい。50年前にタイムトリップしてこんなことを後輩たちへ伝えたいのですが、うまくいったかどうか。下手な講演を時間のせいにして終わりました。ご清聴、そしてご一読ありがとうございました。



のですが、うまくいったかどうか。下手な講演を時間のせいにして終わりました。ご清聴、そしてご一読ありがとうございました。